

カラ苗木に対する活根彩果試験



甘彩六花株式会社

<試験概要>

- 試験機関 紀州地域農業改良普及センター
- 試験場所 三重県 南牟婁郡御浜町 かんきつ園
- 品種 カラ苗木 (2年生)
- 散布方法 500倍希釈で1株当たり5ℓで灌注
- 調査日 2016年1月9日
- 散布日 2015年5月2日、5月25日、6月29日、7月11日 (4回)
- 散布コスト 1株当たり92円

<試験結果>

全重量測定結果 (単位: g)

	樹番	細根	小根	中根	大根	全重量
対照区	1	13.7	10.0	36.5	17.1	77.3
	2	8.1	13.0	34.9	—	56.0
	3	17.7	18.5	56.7	—	92.8
	平均	13.2	13.8	42.7	5.7	75.4
試験区	1	13.5	15.8	34.2	—	63.5
	2	16.3	11.7	9.2	43.9	81.1
	3	22.3	27.2	18.7	20.6	88.8
	平均	17.4	18.2	20.7	21.5	77.8

細根・小根の量が
平均：1.3倍
も増加した！！

活根彩果試験効果写真



対照区



試験区

<まとめ>

- 活根彩果を散布することにより、養分を最も吸収する細根・小根の根の量が、132%と大幅に増加した。
- 大根の重量も、大幅に増加し3.7倍も増加した。
- 今回は、1年間だけの試験結果になるが、長期的に見た場合、活根彩果により新しい細根が増え続けるために、樹体の生育が促進される結果、成り疲れの軽減や収量増加に活根彩果は有効だと考えられる。